

バービー65周年 ともだちの輪プロジェクト

約 9,500 人のこどもたちに届け！バービーが全国 20 拠点を出張

～ドール遊びを通じてともだちの輪を広げ、お互いに尊重し合う優しい心を育む～



世界大手の玩具メーカー、米国マテル社の日本法人であるマテル・インターナショナル株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：石井恵三）は、コナミスポーツクラブ、東京インターナショナルスクール キンダーガーデン/アフタースクール、Tokyo International Preschool へ 2024 年 4 月 17 日（水）から順次、バービー商品を提供しました。今回は、こどもたちが色々な世界を知るきっかけづくりになるよう、多様性ドールのバービー、バービーの家族や友達のドールと、バービーの象徴的なピンクのおうちの「ドリームハウス」と「ピンクのキュートなくるま」を提供しました。バービーの玩具を提供した各施設からは、子供たちが男女問わず夢中になってバービーで遊んでいたこと、子供同士のごっこ遊びや会話から、“共感力”を育むきっかけが垣間見られたという反響がありました。

【Point】

- ✓ 新学期が始まったばかりである春のタイミングで、バービーの「ともだちの輪プロジェクト」を始動！全国 20 拠点、約 9,500 人のおともだちのところへ、バービーの商品を提供！
- ✓ 今回商品を提供した企業は、「運動塾」の指導理念を掲げるコナミスポーツクラブ、グローバル人材の育成に力を入れている東京インターナショナルスクール キンダーガーデン/アフタースクール、Tokyo International Preschool の合計 3 企業。いずれも、バービーのブランドメッセージを伝えられる、バービーと親和性のある企業を選定！
- ✓ 各施設からは、子供たちがバービーで夢中になってあそび、ごっこ遊びや会話から、“共感力”を育むきっかけが垣間見られたという反響があった！

Barbie

【実施背景】

バービーは 1959 年のデビュー以来、多くの子供たちにドールを通じて自分の無限の可能性を見せてきました。コナミスポーツが掲げる「運動塾」の指導理念に共感し、バービーのメッセージ「You Can Be Anything（あなたは何にだってなれる）」を伝えることができると感じ、この度バービーの商品設置をさせていただくこととなりました。

また、東京インターナショナルスクール キンダーガーデン/アフタースクール、Tokyo International Preschool では、グローバル人材の育成に力を入れている点から、たくさんの方がいる世界で異なる言語や文化を知り、お互いに尊重しあう優しい心をバービーで遊びながら育んでほしいという願いから商品をご提供いたしました。

【実施概要】

実施法人 : コナミスポーツ株式会社、株式会社東京インターナショナルスクールグループ、Tokyo International Preschool

実施エリア : 東京都内、横浜、大阪、神戸、札幌を中心としたエリアの各施設

実施予定拠点数 : 20 拠点

コナミスポーツクラブ 本店/コナミスポーツクラブ 二子玉川/コナミスポーツ ジュニアスクール 西葛西/

コナミスポーツクラブ 本店西宮/コナミスポーツクラブ 明石大久保/コナミスポーツクラブ 北千里/

コナミスポーツクラブ 新札幌/コナミスポーツクラブ 横浜

東京インターナショナルスクール キンダーガーデン/アフタースクール 札幌円山/

中目黒/学芸大/駒沢/勝どき/南麻布/夙川/大塚

Tokyo International Preschool 白金台/門前仲町/南千住/豊洲

配布物提供予定人数 : 約 9,500 人

【当日の様子】

<東京インターナショナルスクール キンダーガーデン/アフタースクール>



Barbie

★施設からのコメント

「まだ若い年齢の子どもたちですが、人形を目の前にするとお布団をかけてあげたり、頭を撫でてあげたりと、**誰かに優しくすることを知っているのだと驚きました。**」

「ハウスのエレベーターが人気です。取り合いになる場面もありましたが、スタッフがじゃんけんをして順番を決めよう、と促すとじゃんけんをして順番に使っています。上げ下げの仕方をお友達に教えてあげたり、**コミュニケーションのいい機会になっています。**」

<Tokyo International Preschool>

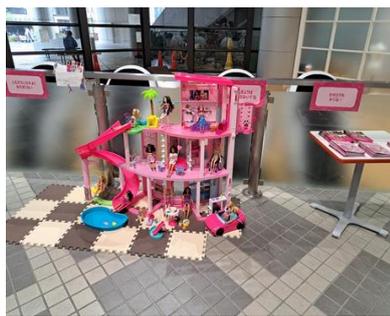


★施設からのコメント

「**Barbie のハウスセットを教材に、お家での日常会話やお友達とのやりとりを生徒たちが自ら考え演じました。**英語でのごっこ遊びの中で、大人になりきって声色を変えたりと可愛い様子や、Do you have everything? Are you sure???などとお家での様子が垣間見えたりととても楽しい Lesson になりました。」

「ドリームハウスに付いた滑り台が特に人気で、掛け声をかけて滑らせています。音が鳴るところも楽しいようで、何が食べたいか Barbie 同士(子ども同士)で話して料理をしたり、ちゃんとトイレを使ったら流してね～みたいに言い、笑いながらボタンを押したりしています。また、**お人形遊びで車椅子を使うことが中々ないので、それも新鮮みたいです。**」

<コナミスポーツクラブ>



Barbie

★施設からのコメント

「コナミスポーツクラブにバービーの組み合わせが新鮮で保護者の方も興味津々でした。常にブースはお子様にて溢れかえっており大盛況でした。（コナミスポーツクラブ本店西宮）」

「スクールの時間が終了後も遊んでいるお子さまが多数いて反応がすごくいい。保護者様も幼少期に慣れ親しんでいたことで保護者同士の会話のきっかけとなっている。（コナミスポーツクラブ明石大久保）」

「男の子も夢中になって遊んでいたのが非常に印象的でした。一人っ子や、男の子の兄弟しかいない場合、こういったおもちゃを目にする機会がないので、子供たちにも新鮮だったようです。（コナミスポーツクラブ新札幌）」

【ドール遊びによる社会性の発達】

マテルのバービーチーム研究提携を長年行っているカーディフ大学は、ドール遊びが脳に与える影響について、注目すべき重要な結果をもたらす初の神経画像研究を実施しました（※1）

★ドール遊びにより社会性の発達：<https://mattel.co.jp/toys/barbie/barbie-benefits-of-play/>

ドール遊びの効果とは

研究結果によると、お子さまはドールで遊んでいるときに、他人の考えや感情に関する言葉を多く使うことが分かりました。これは、現実の世界で人々と交流するときに使える社会スキルの練習になっています。



Benefits
01

脳の活性化

ドール遊びは、共感力などの対人関係を円滑にする社会的スキルを発達させるための脳の領域を活性化させます。

Benefits
02

一人で遊んでも

お子さまが一人でドール遊びをしているときでも、共感力を育む脳の領域が活性化されます。

“共感力”はなぜ大切なのか

お子さまがドールを使って想像上の世界を作ったりおままごとをすることは、他人の感情や気持ちについて自分の考えを話すように促します。これは、共感力などの社会的・感情的スキルを構築し、長期にわたり優れた効果が得られます。共感力は、お子さまの将来的な成功への重要な道しるべになります。

世界的に有名な教育心理学者であるミケーレ・ボルバ博士によると、お子さまは共感力によって下記の能力を養います。



他人の視点を理解することで、より良い協力者、指導者、親になる力。



人間関係を円滑にする対人能力と問題解決力。



逆境から立ち直る回復力。

※1 バービーチーム(2020年)の委託により調査を実施。4~8オオの子ども42人(男児20人、女児22人)を対象とし、33人の子どもからデータを取得。

Barbie

【提供商品】

バービー ドリームハウス

・バービー ドリームハウス

3 かいだてのおおきなすべりだいつきのおうちおもちゃ

40,000 円（税込み 44,000 円）



ファッションスタシリーズを含むバービーのドール各種

- ・バービー-65 ハッピーピンクアニバーサリー
- ・バービー-65 ファッションスタ ボーダートップ
- ・バービー-65 ファッションスタ T シャツワンピース
- ・バービー-65 ファッションスタ ピンクフリルドレス
- ・バービー マリブ ハートボーダー
- ・バービー-ファッションスタ フリルピンクワンピース
- ・ケンファッションスタ ブルーピンク T シャツ
- ・バービー-ファッションスタ カラフルロンパースくるまいつき



バービーのいもうと スキッパーとステイシー

たのしいさつえいセット

3,200 円（税込み 3,520 円）



バービーのいもうと チェルシーのおでかけセット

1,800 円（税込み 1,980 円）



Barbie

バービー ほごけんとかぞくになろう！ワンちゃんのお世話セット

4,000 円（税込み 4,400 円）



バービー マリブ タッチオブマジック

4,000 円（税込み 4,400 円）



バービーとおでかけ！ピンクのキュートなクルマ

3,200 円（税込み 3,520 円）



バービー（Barbie™）について

2024 年にデビュー65周年を迎えた世界一有名なファッションドール「バービー」は、1959年のデビュー以来、女性を取り巻く環境の変化を映して来ました。バービーは、ファッションだけではない、多様性“ダイバーシティ”（性別、人種、職業、体型など）を表現し、未来に向かって自分らしく進んでいく人々とともに歩んでいます。小さなお子さまから大人まですべてにとって、時には憧れの存在でもありながら、今までも、そしてこれからも、一人一人が持つ可能性を一緒に支えていきます。

公式サイト : <http://mattel.co.jp/toys/barbie/>
ロールモデルインタビューサイト : http://mattel.co.jp/barbie60th_interview/
Instagram【公式】 : https://www.instagram.com/barbie_japan_official/
Instagram バービースタイル【公式】 : <https://www.instagram.com/barbiestyle/>
Instagram バービースタイル【日本公式】 : <https://www.instagram.com/barbiestyle.jp/?hl=ja>
YouTube : <https://www.youtube.com/channel/UC9pk4a285bymtQAigvGci8w>
X : https://twitter.com/barbiejp_cp
Facebook : <https://www.facebook.com/BarbieJapanOfficial/>





マテル社について

マテル（Mattel）グループは、玩具およびファミリー向け製品のデザイン、製造、マーケティングにおける世界的リーディング企業です。マテル社のベストセラー・ブランドとして、史上最も有名なファッションドールバービー（Barbie®）のほか、ホットウィール（Hot Wheels®）、きかんしゃトーマス（Thomas & Friends®）、フィッシャープライス（Fisher-Price®）、メガブロック(MEGA® BLOKS)に加え、様々なエンターテインメントから着想を得た玩具ラインがあります。マテル社は、2015年に『Ethisphere Magazine』の「World's Most Ethical Companies(世界で最も倫理的な企業)」に選ばれ、2014年に『Corporate Responsibility Magazine』の「100 Best Corporate Citizens」で第5位に選ばれています。全世界の事業を統括する本社をカリフォルニア州エルセグンドに置くマテル・グループは、150以上の国で製品を販売しています。

公式サイト：<http://www.mattel.co.jp/>

お客様からのお問い合わせ先

マテル・インターナショナル株式会社 カスタマーサービスセンター

TEL：03-5207-3620 <受付時間10時～16時 月～金（土・日・祝日除く）>